

コメント

1. 腸管出血性大腸菌感染症

1件(026)の報告があり、今年の累計は9件となりました。

腸管出血性大腸菌は、感染力が強く、汚染された食品を食べたり、患者や保菌者の汚染された手指を通して二次的に感染します。特に、乳幼児や高齢者は重症化しやすいため、注意が必要です。

手洗いの励行、食品の十分な加熱など感染予防対策を徹底しましょう。

2. RSウイルス感染症

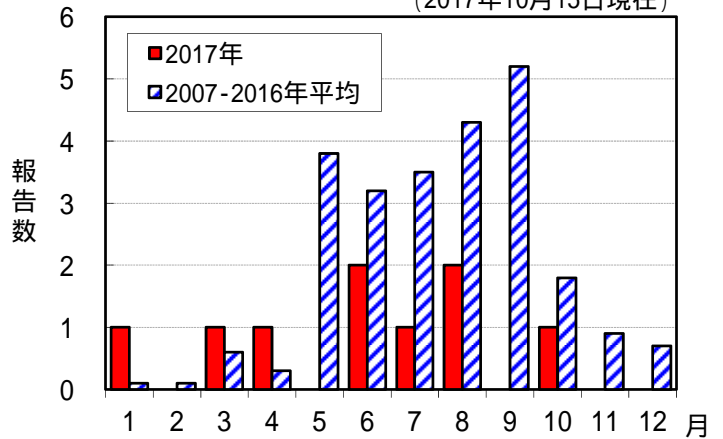
定点当たり1.46人と、前週と比べてやや減少しました。

3. レジオネラ症

1件の報告があり、今年の累計は21件となりました。

腸管出血性大腸菌感染症の月別報告数(広島市)

(2017年10月15日現在)



定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
フィン	インフルエンザ	3	0.08	0.09		小児科	流行性耳下腺炎	3	0.13	0.67	
小児科	咽頭結膜熱	5	0.21	0.29		眼科	RSウイルス感染症	35	1.46	1.24	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	40	1.67	1.35			急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
	感染性胃腸炎	69	2.88	3.81		基幹	流行性角結膜炎	6	0.75	0.90	
	水痘	4	0.17	0.43			細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
	手足口病	25	1.04	1.14			無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
	伝染性紅斑	2	0.08	0.12			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.37	
	突発性発しん	9	0.38	0.56			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	-	-	0.03			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	5	0.21	0.30							

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	↔	↔	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	110	男性(70歳代)
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	9	女性(10歳代)・026
4	レジオネラ症	1	21	男性(60歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	5	男性(20歳代)・感染者・推定感染地域: 国外

定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第37週 第38週 第39週 第40週 第41週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)感染性胃腸炎	
			10	4	35	87	4	48	-	4	-	7	-	77	-	8	-	-	-	-	-	-
報告数	広島市	第37週	6	4	32	76	12	48	-	7	-	6	4	58	-	8	-	-	-	-	-	-
		第38週	18	9	44	90	9	43	-	6	-	7	1	63	-	4	-	-	-	-	-	-
		第39週	7	6	53	88	10	38	3	4	-	5	1	41	-	3	-	-	-	-	-	-
		第40週	3	5	40	69	4	25	2	9	-	5	3	35	-	6	-	-	-	-	-	-
		第41週	0.27	0.17	1.46	3.63	0.17	2.00	-	0.17	-	0.29	-	3.21	-	1.00	-	-	-	-	-	-
定点当たり	広島市	第37週	0.16	0.17	1.33	3.17	0.50	2.00	-	0.29	-	0.25	0.17	2.42	-	1.00	-	-	-	-	-	-
		第38週	0.49	0.38	1.83	3.75	0.38	1.79	-	0.25	-	0.29	0.04	2.63	-	0.50	-	-	-	-	-	-
		第39週	0.19	0.25	2.21	3.67	0.42	1.58	0.13	0.17	-	0.21	0.04	1.71	-	0.38	-	-	-	-	-	-
		第40週	0.08	0.21	1.67	2.88	0.17	1.04	0.08	0.38	-	0.21	0.13	1.46	-	0.75	-	-	-	-	-	-
		第41週	0.21	0.41	1.53	3.08	0.24	2.36	0.06	0.44	0.01	0.58	0.39	2.28	-	1.05	0.02	0.05	0.36	-	0.01	0.01
全国	第39週	0.21	0.41	1.53	3.08	0.24	2.36	0.06	0.44	0.01	0.58	0.39	2.28	-	1.05	0.02	0.05	0.36	-	0.01	0.01	
	第40週	0.21	0.44	1.67	3.15	0.23	2.12	0.04	0.42	0.01	0.49	0.33	1.95	0.01	0.85	0.02	0.03	0.32	0.01	0.01	0.01	

STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	広島市	8月 9月	STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
定点当たり	広島市	8月	19	15	4	6	4	2	7	6	1	9	8	1	23	11	12	6	0	6	0	0	0
		9月	28	21	7	8	5	3	8	7	1	13	8	5	15	11	4	7	3	4	0	0	0
		8月	2.11	1.67	0.44	0.67	0.44	0.22	0.78	0.67	0.11	1.00	0.89	0.11	3.29	1.57	1.71	0.86	0.00	0.86	0.00	0.00	0.00
		9月	3.11	2.33	0.78	0.89	0.56	0.33	0.89	0.78	0.11	1.44	0.89	0.56	2.14	1.57	0.57	1.00	0.43	0.57	0.00	0.00	0.00
		9月	2.27	1.15	1.12	0.73	0.26	0.47	0.47	0.29	0.18	0.75	0.59	0.16	2.86	1.81	1.05	0.35	0.20	0.15	0.01	0.01	0.00

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
ヘルパンギーナ	発熱(38.5) 上気道炎	9	男	2017/09/05	咽頭拭い液	ハインフルエンザウイルス1型
流行性角結膜炎	結膜浮腫 結膜発赤	34	女	2017/09/06	結膜擦過物	アデノウイルス54型
その他の呼吸器疾患	細気管支炎	0	男	2017/08/26	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の消化器疾患	腸重積	4	男	2017/09/08	糞便	アデノウイルス1型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
 なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
 URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
 TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2017年第41週(10月9日~10月15日)